

就学前施設再編説明会 （稲野幼稚園）

場 所：稲野幼稚園

日 時：平成30年5月24日（木）18時30分～20時10分

参加者：24名（就学前児童保護者15名、その他9名）

質疑等：

質問：校区外通園が可能な校区は稲野幼稚園だけか。特例的にブロックを越えてよいと言うが、本当にそうか。5歳児のときブロックを超えることができるか。

回答：幼児教育推進計画には、「閉園措置に伴い、居住するブロック内の幼稚園等への通園距離が、隣接する他ブロック内にある幼稚園等への通園距離よりも長い場合はブロックを越えて応募することを認める」と記載しており、きちんと制度として対応します。

質問：自宅近くの伊丹幼稚園を選択できるか。距離や時間がそれほど変わらなければ、友達関係などから伊丹幼稚園に通いたい。

回答：ブロック内の公立幼稚園より伊丹幼稚園が近ければ、応募していただけます。

質問：プレ保育は伊丹幼稚園先行ではなく、園選択にもかかわるので来年度は（稲野幼稚園も）同じ条件にしてほしい。

回答：今回のプレ保育の応募状況のこともあり、今後、検討します。

質問：5歳児で転園となるが抽選となる場合があるのか。伊丹・みずほ幼稚園の募集人数、伊丹・緑幼稚園の規模・園児数を教えてほしい。

回答：応募者数が定員を超えれば抽選となります。伊丹・みずほ幼稚園の5歳児定員はともに70人です。現在の伊丹・緑幼稚園の4歳の園児数は、23人、11人です。

質問：稲野幼稚園が閉園となる理由を教えてほしい。今年度の稲野幼稚園は、3番目に園児数が多いので、納得できない。保育所建設時には反対もあった。この土地であれば保育所も受け入れられやすい。幼児教育施設として残してほしい。閉園は一律ではなく個別対応はできないか。

回答：教室数、園庭等施設要件は満たしていますが、平成27年から29年の

園児数計（ニーズ）がブロック内では低かったということです。どこかで基準を設けなければならず、計画では平成27年度からの3年で判断しています。閉園の個別対応については、新設の認定こども園の開設を平成32年に計画しており、教育環境のため、一定の園児数の規模確保が前提となりますので、再編は時期を合わせることにします。この場所で民間保育所はありません。

質問：マンション建設もあり、園児が増えるのではないかと。どう対応するのか。2～3年様子を見てもよいのでは。子どもが増えることで計画が変更されることはないのか。

回答：マンションの住民は、就学前の子どものいる世帯が多いと聞いていますが、今後、保育ニーズが伸びていくものと考えています。

質問：稲野幼稚園を残してほしいという請願に対してどう考えているか。

回答：稲野地区からの請願は、「稲野幼稚園について、保護者や地域の住民、幼稚園教諭等の専門職のみなさんと話し合う場と時間を与えていただくことを求めます」となっており、本日は、幼稚園教頭、園長も出席しています。

質問：通園距離が延びる人への配慮はどうか。車も可能か。自転車通園では事故が多発しないか。

回答：自転車通園も選択していただければ、事故のないよう啓発などは行っていきます。また、個別の事情がある人は、現在と同様、園長と相談して対応します。

質問：園児募集までに閉園時期を決定してもらわないと困る。通う園を決められない。計画年度が延びることはあるのか。

回答：他の地域でも聞いており、皆さんの意見をうかがいながら閉園時期を決定していきます。

質問：3歳児が1クラスであれば公立幼稚園の園児は増えない。無償化されるなら2クラスにしなければ公立幼稚園は生き残れない。稲野幼稚園から伊丹幼稚園に通う子どもが多ければ伊丹幼稚園の3歳児定員を25人にしてほしい。

回答：3歳児の定員については、もともとは、私立幼稚園の3歳児の抽選で辞退、待機となった人数を想定していましたが、パブリックコメント等を

経て、存続園全園での実施と広げました。

質問：跡地利用はどうか。放課後に使う児童クラブだけではもったいない。稲野地域の幼児教育施設がほしい。私立の認定こども園などを建設できないか。

回答：児童クラブは専用室を持つこととされており、空いている時間があっても他のことには使用できません。1号供給は余っており、私立認定こども園の建設はありません。

質問：協同保育はどうか。平成31年の3歳でプレ保育や協同保育に入れるかわからない。3歳児でどこかの施設に入れる環境を整備してほしい。小学校区内に私立でも幼稚園がないことが不安。

回答：協同保育は続ける意向と伺っています。

質問：幼稚園の預かり保育が有料だが、保育所と何が違うのか。私立幼稚園の預かり保育も有料か。伊丹幼稚園の預かり保育の条件が厳しいと聞いたがそうなのか。保育所ニーズをカバーするなら幼稚園の預かり保育も無償化を検討してほしい。

回答：公立幼稚園の預かり保育は、子育て支援として実施しています。私立幼稚園の預かり保育も有料です。伊丹幼稚園での預かり保育について、条件は付けていません。

質問：伊丹市は、国に先駆けて3歳児無償化を実施しないのか。

回答：国に先駆けて4歳・5歳の教育部分の無償化を計画していたところ、国の動きを見て保育部分について、国に先駆けて実施しました。国に先駆けての3歳児の無償化は考えていません。

質問：幼稚園の統廃合の後は小学校の統廃合だと、確かな筋から聞いた。稲野幼稚園がなくなれば稲野小学校も対象になるのか。

回答：小学校の統廃合は考えていません。全国的に見ると、伊丹市の小学校はいずれも中規模校以上であり、施設の長寿命化計画も全校作成しているところです。

質問：市長が閉園時期を決めるのなら、今日の説明会の結果を市長に確実に届け、結果を示してほしい。

回答：市長には、これまでの説明会の内容を報告しており、今回の結果も報告

します。閉園時期については、適時適切に決めていきます。